

こども美作大学

を

開催しました！！



「食と子どもと福祉！」の美作大学・美作大学短期大学部で、10/7(土)、10/14(土)、10/21(土)の3日間、「こども美作大学」を開催しました。

作ったり、見たり、食べたり(^)、美作大学の先生方と学生の皆さんの、優しく丁寧な指導のおかげで、親子で楽しく学ぶことができました。

会場：美作大学

(北園町50)



Lesson1

10/7(土) 10時～13時

まるごと津山の料理教室「うどんを打ってみよう！」

津山の自然の恵みを受けた食材、小麦粉(津山のほほえみ)、津山黒豚、津山産ショウガ等を使って、豚しゃぶうどんを作りました。自分の手で打ったうどんの味は格別でした。

☆講師：栄養学科 桑守正範 教授 と 学生の皆さん



【参加者の感想】

「料理がうまくできた。うどんを切るのも意外とうまくできた。うどんの生地を踏むのがむずかしかった。」(子ども)
「生地をこねるところが難しかったけど麺棒でのばすのがおもしろかった。うどんはとてもおいしかった。」(子ども)
「津山産の食材で作ることにとっても興味があり参加しました。津山産小麦粉を初めて知り、これからも使うことで、子どもたちに食育ができればいいなと思いました。とても楽しく、おいしくできて良かったです。」(保護者)
「学生さんは、みなさんとても親切な方ばかりで、先生はやはり技術が素晴らしかったです。」(保護者)



Lesson2

10/14(土) 10時～12時

大切な人へあげる オリジナルのポップアップカードを作ろう！

開くと飛び出すしかけのポップアップカード作りに挑戦しました。初めはおそるおそる作業していた子どもたちも、どんどん夢中になって、個性を發揮したステキなポップアップカードができあがりました。

☆講師：児童学科 森本太郎 教授 と 学生の皆さん

【参加者の感想】

「テーブルが立体的になるよう考えて作りました。」(子ども)
「工夫したところは、人間を折り紙で作ったところです。カードはクラスの友達にあげます。」(子ども)
「飛び出すしかけが楽しかったです。」(子ども)
「親子で工作をする機会があまりないので、今日はとても楽しかったです。家でもカードを手作りしてみたいです。」(保護者)
「久しぶりに子どもと遊んだ感じがしてとても楽しかったです。親も子どもセンスがなくて苦労しましたが、なんとかできました。」(保護者)





Lesson3

10/21(土) 10時~12時

美作福祉部隊 リカイヒロメタインジャー ただ今参上!!

「障がい者」や「障がい」について理解できるように工夫した劇や、知的障がい者や自閉症のある人の疑似体験を行いました。
体験を通して「障がいのある人」や「障がい」についての理解を深めることができました。

☆講 師：社会福祉学科 薬師寺明子 准教授 と 美作福祉部隊リカイヒロメタインジャーの皆さん

【参加者の感想】

「もっと人に親切にしてあげようと思った。疑似体験が楽しかった。」（子ども）

「歌や踊りがすごかった。」（子ども）

「とてもわかりやすくおもしろかったです。これからも頑張ってください。」（子ども）

「『ええがん』の歌を聴いて元気が出ました。他の人と比較する子育てはやめようと思いました。」（保護者）

「子どもたちの理解の入り口になると思います。」（保護者）

「こういう活動をされている方々がいるということをお大変うれしく思います。これからも頑張ってください。応援しています。小学校にもぜひ来てください。」（保護者）

